Unit 2 助動詞を含む構文-1 （英語構文 91　P.10-11）

☆★☆ノートに写し、ア～コについて下線部を埋めなさい☆★☆

注目すべき助動詞 ➡ Next Stage P.34･35　Point 021~022 も参照しよう！

7．ある条件下では，動詞の過去形を用いずに，助動詞で過去の状態・規則的行為・習慣を表す!

条　件	英　語	内　容	意味のとり方
(1)現在との比較で	ア＿＿＿＿ ＿＿＿do	①過去の規則的行為 過去の習慣	(以前はよく)～していた **(今はしていない)**
		②過去の状態	(以前は)～だった **(今はそうではない)**
(2)現在との比較なしで	イ ＿＿＿＿(often) do	過去の習慣 (状態には使わない)	(以前はよく)～したものだった **(今のことは関係ない)**

※would often do の often は必ずしも添えられるわけではないので，often の有無だけで判断してはならない。前後に必ずヒントがある。文脈からしっかり判断しよう！

8．助動詞 **would** は丁寧で控えめな表現を作る！

(1)**want to do（～したい）= ウ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ to do（～したいと思う，～したいのですが）**
↑to 不定詞　　↑to 不定詞

(2)**want A（A がほしい）　= エ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ A（A がほしいのですが）**
↑オ(＿＿＿詞)　　↑オ(＿＿＿詞)

✍CHECK!　丁寧表現に直そう！

(普通表現)　I want some water.　➡　(丁寧表現)　I **カ**＿＿＿ ＿＿＿ some water.

(普通表現)　Do you want to go with me?　(丁寧表現)　**キ**＿＿＿you＿＿＿ ＿＿ go with me?

9．二つの行為「Aする」,「Bする」をくらべて「(Bするより)むしろAしたい」という文脈で便利に使える表現を覚えよう！

ク＿＿＿＿ ＿＿＿＿ A (＿＿＿＿ B)

✍CHECK!　**would rather** で助動詞扱い。後ろは動詞の原形。**than** の後ろも同様に動詞の原形。
than 以下を言わないこともある。**would rather** で「～したい」と覚えてしまうと便利。

ex)　(今お金を使うより) むしろ将来のために貯金したい。
I **would rather** **ケ**＿＿＿＿ my money for my future (**than** **コ**＿＿＿＿ it right now)